

山村フォトニクスは1949年の設立以来、ガラスと金属の溶着技術(GTMS = Glass to Metal Seal)をコア技術として製品開発を続けてきました。電子管用ガラス容器の製造における長年の実績を背景に、主にインフラ・医療用産業機器向けの多種多様なガラス加工製品を提供しています。

真空遮断器やX線画像診断装置などの高真空用途向けGTMS製品、各種測定器に使用されるガス封入セル、オゾン発生装置用高精度ガラス管など、高いガラス加工技術と高品質の気密封止技術を活かし、我々山村フォトニクスは、今後ますます重要となる社会インフラ及び医療機器分野の更なる発展をサポートし続けます。

GTMS製品

(GTMS Products)



コバルト等の金属とガラスとの気密溶着製品を多彩にラインナップ。リングシールやフリットシールによる気密接合(Heリーク 1×10^{-11} Pa \cdot m³/s以下)により、高真空用途向けの製品を提供します。

ガス封入セル

(Gas Reference Cells)

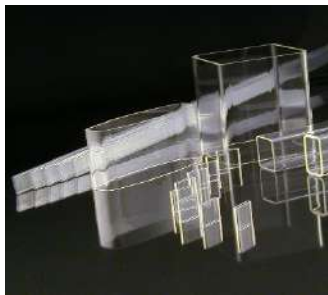


外径φ6mm程度の小口径からφ100mm程度まで対応。

ホウケイ酸ガラス、石英ガラス、サファイア等、各種ガラス容器への不活性ガス、活性ガスの封入が可能です。

ガラス加工製品

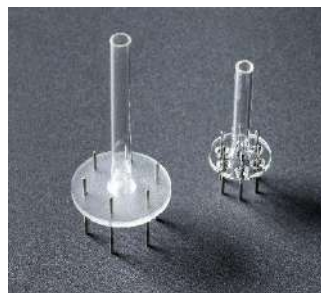
(Glass Forming Products)



管引き加工に加え、多角形、半円、楕円形などの異形管、ドープガラスなど様々な形状への加工に対応。特定ピッチで「ねじる」加工や、高精度加工も可能です。

気密端子

(Glass Hermetic Sealed Connectors)



電極用金属端子(タングステン、コバルト、ジュメット線等)の封着加工に対応。電子管用、X線用のガラスシステムの製造を行っています。

●特徴

高信頼性

金属の酸化膜制御及びその拡散制御技術により、高気密・高信頼性を実現。
気密性 1×10^{-11} Pa \cdot m³/s以下 (Heリーク)

多彩な製品群

最も得意とするGTMS製品に加え、ガラス管、異形管、バルブ、セル、ドームガラス等、幅広い製品の加工実績あり。
Ex)高精度ガラス管(外径公差 ± 0.08 mm)、ドームガラス(φ3~φ100)

設計~量産の一貫対応

素材開発・製品設計から、ガラスの溶解、加工、仕上げまでを自社で一貫生産。設計段階からお客様の製品力を高める提案が可能。

お問い合わせは…
新製品開発部
〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町 4207
TEL(045)930-1816 FAX (045)930-1820
URL : <http://www.yama-ph.co.jp> (お問合せフォーム)

本製品情報は予告なしに変更する場合があります。